

ス テ ー ジ ア ッ プ

主な記事

Stage Up

- ・自分でできる範囲を楽しんで活動
麻生多摩美の森の会
- ・誰でもできる楽しいダンスをめざして
ダンスラボラトリーの取組
- ・財団情報「夏休み子ども特集」
- ・川崎市上下水道局 長沢浄水場
水とかがやく未来館 (広報施設)



詳細・他記事等

◆ 施設めぐり

- ・川崎図書館
- ・かわさき宙と緑の科学館
- ・川崎マリエン

◆ 情報ポケット

- ・お楽しみコーナー
クイズに答えよう!

◆ お知らせ

- ・平成30年度第II期
陶芸教室受講生募集
- ・川崎市生涯学習
プラザ 情報コーナー

- ◀ 麻生区市民健康の森
麻生区多摩美
撮影日
2017年5月20日

<インターネット川崎ガイド>シリーズ② 麻生区市民健康の森

麻生区市民健康の森、多摩美ふれあいの森等を含む多摩美緑地は、多くのボランティア団体が、お互い連携しながら緑の保守保全活動をすすめています。麻生区市民健康の森は、麻生多摩美の森の会のみなさんが管理運営しています。この健康の森は、各種イベントや憩いの場として利用されています。

【インターネット川崎ガイドでは、川崎市全域の公共施設、観光・散策スポット等の写真(著作権フリー約10,000件)を公開しています】

インターネット川崎ガイド

検索



発行・(公財)川崎市生涯学習財団

〒211-0064 川崎市中原区今井南町28番41号

TEL 044-733-5560(代) FAX 044-739-0085

http://www.kpal.or.jp/ E-mail:stage-up@kpal.or.jp



当財団は市民の主体的な学びと活動を支援するための諸事業を推進しています。

自分でできる範囲を楽しんで活動 麻生多摩美の森の会

麻生区市民健康の森

3月18日(日)、小田急線読売ランド前駅北口から、約10分の麻生区市民健康の森を訪れました。

この健康の森を管理しているのが、麻生多摩美の森の会(以降「同会」と略します)です。同会の多摩美の森の家では、井上正樹会長と中谷一郎副会長と



▲多摩美の森の会のみなさん、右が井上正樹さん

勝田佳代子副会長が迎えてくれました。麻生区は市内でも緑地が特に多くあり、市全体の4割を占めている話や同会の歴史や役割等を含

め、活動の様子について伺うことができました。

この日は定例の活動日です。作業を始める前に井上会長の号令に合わせて入念な準備運動がありました。その後、会員のみなさんは下草刈りや溝の清掃等を行っていました。



▲草刈りや溝の清掃作業

井上会長は、会員の高齢化と人員不足に伴い、活動範囲が制限されてしまうので、今後は女子力と学生及び外国人の力をぜひ取り込んでいきたいと話していました。3日後には、外国の方と会って同会の会員入会について話をする約束があるとのことでした。

多摩美緑地を後世に残す

同会は、①里山の自然環境の保全と創造(隣接地との調和と雑木林の適正な保全・再生を図る)②市民が潤いと憩いを感じる緑の空間と広場を整備する。③地域コミュニティの構築において、地域との交流を充実させる。また、同会管理の区域を含め、多摩美緑地(約10ha)の緑を管理・保全する5団体と連携して次世代に繋いでいくことを目的にしています。

過去には、何回かの開発計画が持ち上がりましたが、住民の

署名等のおかげで、自然豊かな緑を残すことができています。

同会の会員でもある「多摩美みどりの会」の小座間清次郎会長は、現在多摩美公園になっている北西側には、カントウタンポポと野草園があり、子どもたちの良い遊び場だったことを写真のパネルで紹介してくれました。

主な活動内容

毎月の定例作業日は、第1土曜日と第3日曜日の午前中(10:00~12:00)で、会員は34名です。(2018年2月現在)

主な活動内容は、①森づくり:「樹木の間伐・剪定、枯れ木の伐採、樹林の下草刈り、広場の草刈り、植樹、清掃」等。②畑の管理:里芋・ノラボウナ・菜の花(里山の景観)・椎茸の栽培。③施設・工作:管理区域の排水整備、主要栽培物の柵の設置・整備、作業具の手入れ・整備。④広報:活動報告の作成、広報誌「麻生多摩美の森だより」の発行(年3回)、多摩美の森の植物等の各種写真集を制作等、多岐にわたっています。

同会が発行している広報誌「麻生多摩美の森だより」には、活動内容・イベント計画&報告等を紹介しています。また、2016年7月に立ち上げた同会のホームページでは、10周年記念誌(2013年発行)や広報誌のバックナンバーを見ることができます。

昨年(2017)の11月には、「植樹祭・収穫祭(同会主催、4団体協賛)」が復活されて、多くの方々が参加して盛会裏に終えることができました。

また、12月には、(公財)川崎市公園緑地協会主催で Caritas 学園女子中学3年生がクリスマスの奉仕活動で訪れました。シノダケやクズの除去に身体中、汚れながら作業をしていました。中学生からは、「森の作業がこんなにたいへんだとは思わなかった」等の感想がありました。

多摩美の森の家は、年間を通し作業やイベント開催等での活動拠点となっており、大きな役割を果たしています。



▲活動拠点の「多摩美の森の家」

■ 問合せ 井上 正樹さん TEL 090-6019-3788

誰でもできる楽しいダンスをめざして ダンスラボラトリーの取組



■目標は、東京パラリンピックでダンス参加

ダンスラボラトリー（以後「同会」と略します）は障がいがある、あってもなくても「誰でもできる楽しいダンス」を合言葉にダンスを中心に活動している団体です。放課後等デイサービスや寺子屋授業でワークショップ等を開催しており、地元川崎や神奈川・東京・埼玉等で開催するイベントで出演依頼があれば協力しています。メンバーであれば出たい人は誰でも出演することを基本としています。

2年続けて「かわさき市民活動センター」で開催された「ごえん楽市」のオープニングでダンスを披露しました。



▲「ごえん楽市」のオープニングに出演したダンスラボラトリーのみなさん

2018年3月現在、会員数は約100名です。同会を設立したのは、障がい者の保護者の集まりで、2014(H26)年6月に設立され、NPO法人として認証されたのが2017(H29)年3月です。2020年東京パラリンピック・エキシビジョンにダンスでの参加を目標にしています。

■ダンスで未来を広げる

同会代表の園部由美さんは、6月17日(日)高津市民館で開催される「高津どんなんもんじゃ祭」の副実行委員長として携わっており、同会はダンスで出演する予定です。



▲園部由美さん

娘さんはダンスアシスタントの一人として団体に所属し他のメンバーと共に交



友関係を広げ、多くの人たちとの関わりを大切にしています。そのような日々の関わりを自分自身の未来に繋げて欲しいと、園部さんは話します。

■励ましの「がんばれ!」コール

3月29日、高津老人福祉・地域交流センターで毎週行われている同会の木曜日クラスのダンス教室を見学しました。1部は17時から「誰でも楽しめるストレッチ&ダンス」、2部は18時から「HIPHOPやブレイクダンスを中心のダンス教室」を行っていました。1部の前半では、講師のレイナ先生が、理学療法士の指導の元で療育を兼ねたプログラムにそって、ていねいに手や足の指を1本ずつ屈伸したり、関節をやわらかくしたり、手の甲のマッサージ等しながら入念に準備運動をすすめていました。

後半は、ダンスの振付けの練習をまとめり毎にひとつひとつ区切りながら練習した後、曲に合わせて踊り始めます。早いテンポについていけず落ち込んで座り込むメンバーの周りに7~8人の輪ができ、「がんばれ!」

「がんばれ!」のコールが起こりました。その励ましの声を聴き、落ち込んでいたメンバーは、また立ち上がり練習を再開しました。心がほっこりとあたたかくなる光景でした。



▲各自が表現する2部の練習の様子

休憩時間には、床に前屈姿勢をして、体の柔軟さをみんなで競い合っていました。

2部の講師のマティス先生は、参加メンバーの個性を大切にしながら練習をすすめていました。

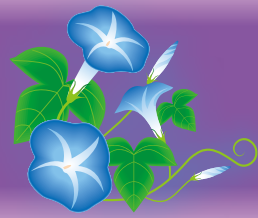
■ダンスの力を信じて

レイナ先生は、「ダンスの指導を通して、教室に通う同会のメンバーが技術も向上し自信をつけてきていること」「練習を重ねることにより仲間同士の関わり合いが深まっていること」また、「日々のダンスレッスンから言葉がなくても交流の持てるダンスの力を信じ、一人ひとりにきちんと向き合える関係を築いていこうと思っている」と話します。この日は、教室終了後、ダンスラボラトリーのスタッフミーティングがあり、講師の先生たちが来所していました。

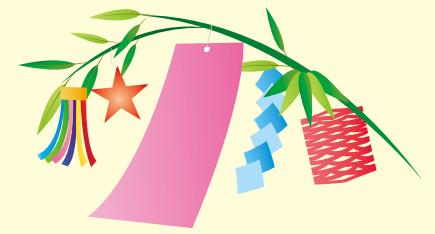


▲ダンスラボラトリー講師の先生たち
左がレイナさん、右がマティスさん

■ 問合せ 園部 由美さん TEL 080-2068-9343



夏休み子ども特集



財団主催の夏休み子ども向け事業を紹介します。財団では、行政・学校教育関係者やNPO法人との多様な連携・協力により公益財団法人の特性を活かし、子ども向け事業として、「キッズセミナー」、「子ども陶芸教室」、「サマーキャンプ」(川崎市青少年地域間交流事業)を主催しています。

●キッズセミナー

「キッズセミナー」は、小学3年生から6年生を対象に、夏休み期間に体験活動等を通じた学習活動の充実を図ることを目的に実施しています。

今年度も、「★社会ふしぎ発見」の講座は「大山街道ふるさと館」(高津区)を会場にして開催します。認定NPO法人教育活動総合サポートセンターとの連携・協力事業として推進しています。

今年、2018(H30)年7月23日(月)～7月27日(金)の5日間、川崎市生涯学習プラザと大山街道ふるさと館で開催します。指導者は、川崎市立学校で長く教職に就いていた経験豊富な先生方です。

◆対象 小学3年生～6年生で、実施講座は、以下の23講座です。

- ★日本語を楽しもう(全3回)
- ★算数レベルアップ①・②(各2回)
- ★楽しい理科A・B(各2回)
- ★おもしろ科学①・②A・B(各2回)③A・B(各1回)
- ★わくわく造形A～D(各2回)
- ★楽しい英会話遊びA・B(各2回)
- ★社会科ふしぎ発見(全4回)
- ★チャレンジ算数①・②(各2回)
- ★たのしい音楽(全3回)
- ★キッズパソコンA・B(各5回)

◆申込期間 6月4日(月)～6月26日(火)

◆受講料 各講座とも1回1,100円

※その他通信費等として200円、保険料として1日当たり42円がかかります。



▲おもしろ科学

●子ども陶芸教室

「子ども陶芸教室」は、陶芸を学ぶ市民(陶芸教室受講生)のボランティア活動を促進するため、夏休み期間に小中学生を対象に開催しています。

川崎市生涯学習プラザで7月1日(日)と21日(土)の二日間で行う「子ども陶芸教室」は、小学5年生から中学2年生までを対象としています。プラザ陶芸教室で作陶に励んでいる受講生の皆さんが、培った技術や知識を活かして指導にあたっています。

陶芸の決まりや約束事を超え、子どもたちの自由な発想に刺激を受け、「逆に学ぶことが多く、楽しい経験ができました」との感想もありました。子どもと大人たちとの交流や楽しい陶芸の世界にふれる貴重な機会となっています。

◆対象 小学5年生～中学2年生

◆募集定員 24名

(定員を超えた場合は抽選になります)

◆申込期間 5月29日(火)～

6月19日(火)

◆費用 600円

◆会場 川崎市生涯学習プラザ



▲子ども陶芸教室の様子



▲子どもたちの作品

●サマーキャンプ

「ふれあいサマーキャンプ」は1990(H2)年に始まり今年で28回目となります。参加者の累計が5,400名を越えています。交流自治体の豊かな自然や生活・文化にふれ地域の人々との交流を通して、心身ともに健康に育つことを目的として、小学5年生から中学2年生を対象に実施しています。

主催は、川崎市教育委員会、一般財団法人川崎教職員会館、当財団が携わり、他に市PTA連絡協議会、市小中学校長会、青少年団体等で構成する「川崎市青少年地域間交流事業実行委員会」が実施・運営しています。

◆日程は2018(H30)年度の予定です。

オショロコマを釣って食べたよ。美味しかった！チーズやソーセージ作り等体験がいっぱいです。

なかしべつちょう
北海道中標津町コース
8月19日(日)～22日(水) / 3泊4日

海に潜って生物観察、川遊び・里山遊び、わくわくドキドキの体験がいっぱいです。伝統工芸の竹細工や藻塩づくり等、都会にない地域文化にたくさん楽しめます。

ますだし
島根県 益田市コース
7月21日(土)～24日(火) / 3泊4日

ホームステイで、地域と交流します。賢治の童話村、SL銀河乗車、さき織り体験等、楽しい活動がたくさんあります。

8月3日(金)～6日(月) / 3泊4日

はなまきし
岩手県 花巻市コース

7月29日(日)～7月31日(火) / 2泊3日

わくやちょう
宮城県 涌谷町コース

那智の滝を見て、熊野古道歩き、カヌー、ホームステイ、くじら博物館見学等して、古座川の子ともたちとも交流します。

7月24日(火)～27日(金) / 3泊4日

こざがわちょう たいじちょう
和歌山県 古座川町・太地町コース

8月6日(月)～8月9日(木) / 3泊4日

ふじみまち
長野県 富士見町コース

カレー作り、渓谷ハイキング等、富士見町の子ともたちとの交流も楽しみです。

今年度から、新コースに追加されました。資料館もあり、自然豊かなところです。

◆対象 小学5年生～中学2年生
◆申込締切日 6月1日(金)
◆定員に満たない場合は、再募集します。

問合せ先 〒211-0064 川崎市中原区今井南町28-41 川崎市生涯学習プラザ内
(公財)川崎市生涯学習財団 事業推進室
TEL 044-733-6626 FAX 044-733-6697

施設めぐり

市内公的施設の紹介

川崎区

川崎図書館

JR川崎駅北口通路より直通・京浜急行「京急川崎駅」徒歩4分
TEL 044-200-7011

JR川崎駅北口通路から直通さらに便利に

川崎市立川崎図書館は、1995(平成7)年4月に開館しました。JR川崎駅東口の多摩川寄り、22階建ての「川崎駅前タワー・リパーク」4階にあります。今年2月17日からJR川崎駅北口通路ができ、直接、同図書館へ行くことができるようになりさらに便利になりました。



▲ 図書館内の様子

毎月第1～5水曜日・午後3時～3時30分に、子ども向けのおはなし会をボランティアグループや職員が実施しています。

多くの外国語図書を所蔵

蔵書総数181,797点、うち38,714点は児童図書です。年間の貸し出し数は約58万点。年間8,800点の新しい図書を受け入れています。本館の特色は、英語やハンゲル、中国語の外国語図書約5,400冊を所蔵していることです。CDはクラシックから英語まで、幅広いジャンルで約5,300点を所蔵し、雑誌も現在160以上を受け入れています。平日17時から19時までの間は、多くの勤め帰りの方々に利用されています。川崎市立川崎図書館は、バラエティに富んだ蔵書でご利用をお待ちしています。(数値は平成29年3月31日現在)

◆開館時間 平日9:30～19:00 土・日・祝9:30～17:00

◆休館日 年末年始、毎月第3月曜日(祝日の場合は直後の平日)

多摩区

かわさき宙と緑の科学館

小田急線「向ヶ丘遊園駅」下車徒歩15分
JR南武線「登戸駅」下車徒歩25分 TEL 044-922-4731

川崎の自然と四季が楽しめる、市民とあゆむ科学館



▲ 外観

等もしており、子どもたちの宇宙への好奇心を育てています。施設の外観から通称は「サイエンスプリン」です。

プラネタリウム

プラネタリウムは最新鋭「MEGA-STAR-III FUSION」を備え、世界最高水準の星空投影を体験できます。毎月変わるオリジナル番組を、その時々を観察できる天文現象の紹介とともに解説員が生解説します。



▲ MEGASTAR-III FUSION が描き出す精微な星空

生田緑地観察会と科学実験教室

生田緑地を活かした自然観察会や展示ワークショップ等を開催。「川崎の大地」「丘陵の自然」「街の自然」「多摩川の自然」「生田緑地ギャラリー」の展示コーナーがあります。教室・講座・観察会は誰でも気軽に当日参加できるものから、申込制のものまで多数開催。週末は生田緑地観察会のほか、科学実験教室を多数開催。



▲ 展示室

◆開館時間 9:30～17:00

◆休館日: 月曜日(祝日の場合は開館)、祝日の翌日(土日・祝日の場合は開館)、年末年始

◆観覧料: 展示室:無料
プラネタリウム: 一般400円、高校生、大学生、65歳以上200円、中学生以下無料



▲ マスコットキャラクター かわさきぷりん

川崎区

川崎マリエン

川崎駅東口北側バスターミナルより市バス「東扇島循環」行「川崎マリエン前」下車
TEL 044-287-6000

市最南端にある海の玄関

川崎マリエンは、市臨海部の物流拠点にあります。「川崎マリエン」の愛称は、「市民に愛されるように」と、959の一般公募の中から採用された「世界に広がる海(マリン)の玄関(エントランス)」をイメージした造語です。



▲ 川崎マリエン

充実した野外施設

海と緑に囲まれた自然豊かな野外にはテニスコートやバーベキュー場があります。4面あるビーチバレーコート



▲ マリエンと川崎港のシンボルキャラクター 川丸くん



▲ 野外施設

は、ベトナムから輸入した砂が使われ、東京オリンピックに向け「ナショナルトレーニングセンター競技別強化拠点施設」に指定されました。

日本夜景遺産の工場夜景がみられる展望台

タワー棟の展望台からは、日中は川崎港、アクアライン、東京スカイツリー、富士山等、夜は倉庫群やコンビナート等の夜景をお楽しみいただけます。



▲ 昼間の景色

事業の紹介

◆みなと祭り 毎年10月に楽しいステージイベントやおいしいもの盛りだくさんのお祭りを開催します

◆ボトルシップ作り

他にも交流棟では充実した文化・スポーツ教室、子ども向け講座を開催しています。

◆開館時間 9:00～21:00※受付は20:00まで

◆休館日 年末年始(12月29日～1月3日)



▲ 夜景

川崎市上下水道局 長沢浄水場 水とかがやく未来館(広報施設)

小田急線向ヶ丘遊園駅下車 北口1番乗り場から
【向11】あざみ野駅行または【向12】聖マリアンナ医科大学行
きで浄水場入口下車 徒歩5分 TEL044-911-1966

安全でおいしい水をつくる長沢浄水場

人間が生きる上で欠かすことのできない大切な水道水をつくっている長沢浄水場の広報施設「水とかがやく未来館」が開場されてからまもなく一年になります。川崎の水がどのようにつくられ、水道水としてどのように各家庭へ送られているのかを知ることのできる施設を見学しました。

長沢浄水場の西門から入ってすぐ右に広報施設があり、はじめにこの大会議室で、施設の概要を伺いました。川崎市では小学校4年生が水の学習をするため、ほとんどの学校がこの施設を見学しています。DVDを見ながら、川崎の水の仕組みについて楽しく学んでいます。

次に広報施設の見学です。「自然の恵みゾーン」「水をつくるゾーン」「水をくばるゾーン」「水を使うゾーン」があり、水の循環について学ぶことができます。

川崎水ビジョンマップ

おすすめは、「川崎水ビジョンマップ」です。幅 2.7 メートル、縦の長さ 10 メートルで上から下に波打ったスクリーンに 2 台のプロジェクターから投影された映像は臨場感に溢れています。

長い地形の川崎市内の各家庭まで水道水として配るために、地形の高低差を利用した「自然流下による水道システム」を利用して見学しています。その配る仕組みを超大型のスクリーンに投影する川崎水ビジョンマップを見た小学生たちからは、大きな拍手が起こるとのことでした。

また、漏水の音を聞き分ける体験コーナーもあります。せせらぎの音や、水が湧きあがる音等が 11 個用意されていて、毎回体験者が変わるたびに 11 ある場所の音がランダムに変わっていきます。

最後に、施設の外に出て浄水場施設を見学しました。相模湖・津久井湖からずい道を通ってきた水は、着水井に届きます。その水は、水道施設や

工業用水道施設、東京都等へ分けられます。水道施設は、活性炭接触池、沈でん池、ろ過池、消毒設備、配水池を経て、水道水として利用できるようになります。各施設の上部には太陽光発電の導入や災害への備えもすすめています。生きるために必要な安全でおいしい水をつくり市民の命を守っている同施設の見学をおすすめします。

水とかがやく未来館(長沢浄水場広報施設) 問い合わせ先

上下水道局サービス推進課広報企画・記念事業担当
TEL: 044-200-3149 FAX: 044-200-3996

電話予約受付時間

午前 8 時 30 分～17 時 15 分

※見学は完全予約制(小学生の社会見学が優先)

見学可能日・時間

平日(毎週火曜日、祝日、年末年始を除く)

午前 8 時 45 分～12 時 00 分

午後 13 時 00 分～16 時 15 分

(実際の見学時間は 2 時間程度)

◆お楽しみコーナー

クイズに答えよう!

表紙や 2 ページで紹介した市内各区に 1ヶ所ある市民の憩いの場となっている森を何と申すでしょうか。下の○にあてはまる言葉を入れてください。

『市民○○の森』

【応募方法】

①答え ②〒・住所 ③氏名 ④Stage Upの入手場所
⑤今号の誌面でよかった記事(理由)を書いて、はがき、FAX、Eメールで担当宛、応募してください。

※締切 2018年6月30日(土)必着

※正解 ホームページ及び次号に掲載

※正解者 3名に500円の図書カードを贈呈

(発表は発送に代えさせていただきます)

〒211-0064 中原区今井南町28-41

川崎市生涯学習財団 Stage Up(ステージアップ)担当

E-mail: stage-up@kpal.or.jp

TEL 733-5811 FAX 739-0085

※個人情報、発送業務以外の目的では使用しません。

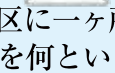
☆221号のクイズの答え・・・ばら



▲川崎水ビジョンマップ



▲漏水の音を聞き分ける体験コーナー



平成30年度 第Ⅱ期 陶芸教室 受講生募集

《捏(こ)ねる→成形→削る→釉掛(ゆか)け(全 12 回)》

手づくりの器の味わいを日々の生活に



◆水曜コース 8月1日～11月 7日

◆土曜コース 8月4日～11月17日

【時間共通】手びねり 9:30～12:30 電動ろくろ13:30～16:30

会場 川崎市生涯学習プラザ 地下実習室
 対象 18歳以上の方 **電動ろくろコースは手びねり経験の有る人**
 定員 手びねりコース各15名、電動ろくろコース各11名
 内容 土(菊)練り、成形、削り、絵付け、釉薬かけ 等
 費用 手びねりコース 33,000 円・ 電動ろくろコース 39,000 円
 (共に材料費、焼成料・釉薬代込み)

申込方法 はがきに、いずれかの希望コースを明記して、または、ホームページから
水曜-手びねり、土曜-手びねり、水曜-電動ろくろ、土曜-電動ろくろ
 住所・氏名(ふりがな)・電話番号を記入の上、担当へお申し込みください。

締切日 平成30年7月2日(月)必着

※応募者多数の場合は抽選(初心者優先)結果を7月7日(土)までにお知らせします。

問合せ先・担当 (公財)川崎市生涯学習財団事業推進室 陶芸教室担当 渡辺

〒211-0064 川崎市中原区今井南町 28-41

TEL:044-733-5893 FAX:044-733-6697 E-mail: suisin6@kpal.or.jp



川崎市生涯学習プラザ 情報コーナー



川崎市生涯学習プラザ
 1階には情報コーナーが
 あります！情報コーナーに
 ついてご紹介します。

情報コーナーには、様々な生涯学習関連のチラシ・パンフレットがあり、閲覧やお持ち帰りが可能です。暮らし／産業・労働／環境／音楽／教養・文化／子ども向け／スポーツ・健康／資格・大学講座等に分類し、配架しています。ぜひ、ご利用ください！テーブルや椅子がありますので、ゆっくりと閲覧できます。

- ◇川崎市内各種イベント・催し物
- ◇大学公開講座・カルチャーセンター講座
- ◇資格・就職・試験等の教育制度、パソコン講座
- ◇市内施設案内・地域資料
- ◇市町村広報誌、行政資料
- ◇パスポート申請書
- ◇中原区ガイドマップ・おでかけマップ

※生涯学習・芸術・地域資料等の図書や、子ども向け絵本の閲覧コーナーもあります。



▲生涯学習プラザ正面玄関

館内正面入口を入ると、生涯学習プラザで開催している当財団主催のスポーツ教室、陶芸教室、☆キラリ文化教室等のチラシを配架しています。

■お問合せ (公財)
 川崎市生涯学習財団
 TEL 044-733-5811